

平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月14日

上場会社名 株式会社クロス・マーケティンググループ
 コード番号 3675 URL <http://www.cm-group.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 五十嵐 幹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 人見 茂樹
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

TEL 03-6859-2250
 平成26年9月8日

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	4,042	43.1	251	△34.7	252	△37.0	112	△51.2
25年12月期第2四半期	2,825	—	384	—	400	—	230	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 166百万円 (△28.2%) 25年12月期第2四半期 231百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	6.24	—
25年12月期第2四半期	12.96	—

1. 当社は、平成26年6月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。
2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第2四半期	5,136	2,691	50.1
25年12月期	4,012	2,558	61.3

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 2,574百万円 25年12月期 2,460百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年12月期	—	2.25	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	2.25	4.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

なお、当社は平成26年6月1日を効力発生日として、普通株式1株を3株の割合で株式分割しており、平成26年12月期の配当金額は、分割後の株式数で算出しております。
 また、平成26年12月期第2四半期の配当原資には、資本剰余金が含まれております。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,600	36.7	838	15.5	830	10.5	476	8.5	26.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

なお、当社は平成26年6月1日を効力発生日として、普通株式1株を3株の割合で株式分割しており、平成26年12月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益は、分割後の株式数で算出しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注) 特定子会社の異動には該当いたしません。Markelytics Solutions Asia Pte. Ltd.、MedePanel Online Asia Pte. Ltd. 及び Union Panels Pte. Ltd. の3社を第1四半期連結会計期間より連結子会社としております。また、当第2四半期連結会計期間より、連結子会社でありましたTOMORROW COMPANY株式会社は、保有株式の全部を譲渡したことにより子会社ではなくなったため、連結の範囲から除外しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	18,031,164 株	25年12月期	18,031,164 株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	186 株	25年12月期	123 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	18,030,998 株	25年12月期2Q	17,773,344 株

(注) 当社は平成26年6月1日を効力発生日として、普通株式1株を3株の割合で株式分割を行っております。そのため、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社は現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますのでご了承ください。

資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

平成 26 年 12 月期の配当の内、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は以下のとおりです。

基準日	第 2 四半期末	(その他資本剰余金)	(利益剰余金)
1 株当たり配当金	2 円 25 銭	2 円	25 銭
配当金総額	41 百万円	36 百万円	5 百万円

(注)純資産減少割合 0.012(小数点以下 3 位未満切り上げ)

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループの財政状態及び経営成績の分析は、以下のとおりであります。なお、文中における将来に関する事項は、当第2四半期連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当社の当第2四半期連結累計期間の業績は、下表のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	増減額 (増減率)
売上高	2,825	4,042	1,218 (43.1%)
営業利益	384	251	△133 (△34.7%)
経常利益	400	252	△148 (△37.0%)
四半期純利益	230	112	△118 (△51.2%)

(リサーチ事業)

当第2四半期連結累計期間のリサーチ事業におきましては、クロス・マーケティングにおいて既存顧客の深耕及び新規開拓も着実に進捗し、大手エンドクライアントとの取引も拡大するとともに、大型案件の受注も増加したことにより、前年を上回る売上高となりました。また、前年下期に新規連結子会社となったMarkelytics、MedePanel、ユーティルなども売上高の増加に寄与しております。

セグメント利益(営業利益)につきましては、中期的な成長のための採用費が先行したことに加え、本社移転等によるコストの増加により、前年同期と比較して減少いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,337百万円(前年同四半期比35.9%増)、セグメント利益(営業利益)は645百万円(前年同四半期比9.4%減)となりました。

(ITソリューション事業)

ITソリューション事業につきましては、第1四半期に続き、大型案件の受注や納品が順調に進捗し、計画を大幅に上回る売上高となりました。また、セグメント利益(営業利益)についても、売上高及び売上総利益の増加に伴い、前年同期と比較して大幅に増加いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は772百万円(前年同四半期比85.9%増)、セグメント利益(営業利益)は123百万円(前年同四半期は10百万円の損失)となりました。

(その他の事業)

「WEBマーケティング事業」につきましては、顧客の開拓が進捗し、着実に販売を進めており、売上高を伸ばしております。「人材開発事業」につきましては、当第2四半期連結会計期間においてTOMORROW COMPANY株式会社の保有株式の全部を譲渡したことにより、譲渡時までの取り込みとなっております。

セグメント利益(営業利益)につきましては、投資フェーズのため営業損失を計上しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は50百万円(前年同四半期は4百万円の売上高)、セグメント損失(営業損失)は40百万円(前年同四半期は25百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、資産については、流動資産が3,064百万円(前連結会計年度末比585百万円増)となりました。主な項目としては、現金及び預金1,231百万円、受取手形及び売掛金1,369百万円となっております。固定資産は2,072百万円(前連結会計年度末比539百万円増)となりました。主な項目としては、建物291百万円、ソフトウェア182百万円、のれん601百万円、関係会社株式343百万円、敷金376百万円となっております。その結果、総資産は5,136百万円(前連結会計年度末比1,124百万円増)となりました。

負債については、流動負債が1,656百万円(前連結会計年度末比218百万円増)となりました。主な項目としては、買掛金553百万円、1年内返済予定の長期借入金328百万円となっております。固定負債は789百万円(前連結会計年度末比773百万円増)となりました。主な項目としては、長期借入金680百万円、資産除去債務93百万円となっております。その結果、負債は2,445百万円(前連結会計年度末比991百万円増)となりました。

純資産は2,691百万円(前連結会計年度末比134百万円増)となりました。主な項目としては利益剰余金が2,000百

万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月通期の連結業績予想につきましては、平成26年2月13日に公表しました連結業績予想から変更はございません。

当社の業績予想は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、季節要因等を反映して作成しております。今後、業績予想に修正が見込まれる場合には、適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当いたしません。Markelytics Solutions Asia Pte.Ltd.、MedePanel Online Asia Pte.Ltd.及びUnion Panels Pte.Ltd.の3社を第1四半期連結累計期間より連結子会社としております。

また、当第2四半期連結会計期間より、連結子会社でありましたTOMORROW COMPANY株式会社は、保有株式の全部を譲渡したことにより子会社ではなくなったため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(法定実効税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する連結会計年度から復興特別法人税が廃止されることとなりました。

これに伴い、平成27年1月1日に開始する連結会計年度において解消が見込まれる一時差異等については、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率を38.0%から35.6%に変更しております。

この変更により、当第2四半期連結会計期間末の繰延税金資産の純額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は4,038千円減少し、法人税等調整額は同額増加しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	779,351	1,231,366
受取手形及び売掛金	1,409,786	1,368,743
有価証券	4	4
仕掛品	84,053	119,579
繰延税金資産	99,484	117,661
その他	106,654	227,145
貸倒引当金	△254	△256
流動資産合計	2,479,078	3,064,242
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	47,238	290,638
工具、器具及び備品(純額)	37,316	88,312
その他(純額)	15,539	5,914
有形固定資産合計	100,093	384,864
無形固定資産		
ソフトウェア	181,438	181,655
のれん	601,449	600,556
その他	19,981	35,208
無形固定資産合計	802,868	817,419
投資その他の資産		
投資有価証券	38,975	53,164
関係会社株式	339,991	342,807
繰延税金資産	94,562	87,353
敷金	145,773	375,560
その他	10,460	10,843
投資その他の資産合計	629,761	869,728
固定資産合計	1,532,723	2,072,011
資産合計	4,011,801	5,136,253

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	614,276	553,337
1年内返済予定の長期借入金	134,836	327,540
未払法人税等	221,931	177,049
賞与引当金	107,488	125,611
移転損失引当金	6,903	—
資産除去債務	38,883	—
その他	313,754	472,183
流動負債合計	1,438,071	1,655,721
固定負債		
長期借入金	—	680,000
資産除去債務	1,575	93,037
退職給付引当金	6,357	11,502
繰延税金負債	39	37
その他	8,129	4,498
固定負債合計	16,100	789,074
負債合計	1,454,171	2,444,795
純資産の部		
株主資本		
資本金	274,402	274,402
資本剰余金	279,780	279,780
利益剰余金	1,917,140	1,999,541
自己株式	△41	△72
株主資本合計	2,471,282	2,553,652
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	219	727
為替換算調整勘定	△11,094	19,479
その他の包括利益累計額合計	△10,875	20,206
少数株主持分	97,222	117,601
純資産合計	2,557,629	2,691,459
負債純資産合計	4,011,801	5,136,253

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	2,824,705	4,042,310
売上原価	1,662,922	2,532,677
売上総利益	1,161,783	1,509,633
販売費及び一般管理費	777,748	1,259,031
営業利益	384,035	250,602
営業外収益		
受取利息及び配当金	285	1,103
補助金収入	2,999	—
持分法による投資利益	15,697	2,798
その他	1,025	1,233
営業外収益合計	20,007	5,134
営業外費用		
支払利息	1,319	2,514
為替差損	2,053	475
その他	284	402
営業外費用合計	3,655	3,390
経常利益	400,387	252,345
特別利益		
子会社株式売却益	—	475
投資有価証券売却益	—	159
特別利益合計	—	634
特別損失		
固定資産除却損	117	7,442
特別損失合計	117	7,442
税金等調整前四半期純利益	400,270	245,538
法人税、住民税及び事業税	154,587	128,227
法人税等調整額	17,174	△10,835
法人税等合計	171,761	117,392
少数株主損益調整前四半期純利益	228,509	128,146
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,749	15,693
四半期純利益	230,257	112,452

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	228,509	128,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	490
為替換算調整勘定	2,660	37,334
持分法適用会社に対する持分相当額	113	18
その他の包括利益合計	2,805	37,842
四半期包括利益	231,314	165,987
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233,062	143,534
少数株主に係る四半期包括利益	△1,749	22,454

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	400,270	245,538
減価償却費	56,224	109,597
のれん償却額	10,332	25,300
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△321	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,016	18,123
移転損失引当金の増減額(△は減少)	-	△6,903
退職給付引当金の増減額(△は減少)	-	4,541
受取利息及び受取配当金	△285	△1,103
補助金収入	△2,999	-
支払利息	1,319	2,514
為替差損益(△は益)	2,057	△337
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△159
子会社株式売却損益(△は益)	-	△475
固定資産除却損	117	7,442
持分法による投資損益(△は益)	△15,697	△2,798
売上債権の増減額(△は増加)	149,750	48,815
たな卸資産の増減額(△は増加)	△24,084	△33,285
仕入債務の増減額(△は減少)	△72,159	△65,205
その他	27,512	58,575
小計	548,052	410,182
利息及び配当金の受取額	516	1,103
利息の支払額	△1,132	△3,965
法人税等の支払額	△150,865	△178,144
営業活動によるキャッシュ・フロー	396,571	229,176
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	100,000	-
投資有価証券の売却による収入	-	306
投資有価証券の取得による支出	△4,738	△13,995
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	-	△398
有形固定資産の取得による支出	△8,130	△173,007
無形固定資産の取得による支出	△33,347	△78,884
貸付けによる支出	△2,963	△1,990
貸付金の回収による収入	2,790	2,350
敷金の差入による支出	△20,542	△356,967
補助金の受取額	9,713	-
その他	154	397
投資活動によるキャッシュ・フロー	42,938	△622,188
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△82,404
長期借入れによる収入	-	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△39,336	△44,892
自己株式の取得による支出	-	△31
少数株主からの払込みによる収入	3,900	-
配当金の支払額	△19,254	△30,052
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,690	842,621
現金及び現金同等物に係る換算差額	867	2,406
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	385,685	452,015
現金及び現金同等物の期首残高	862,198	779,355
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,247,883	1,231,370

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リサーチ事業	ITソリューション事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,453,216	371,490	—	2,824,705	—	2,824,705
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,307	43,904	4,000	51,211	△51,211	—
計	2,456,522	415,394	4,000	2,875,916	△51,211	2,824,705
セグメント利益又は損失(△)	711,300	△9,836	△24,998	676,466	△292,431	384,035

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△292,431千円は、セグメント間取引消去4,520千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△296,951千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	リサーチ事業	ITソリューション事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,333,766	668,366	40,177	4,042,310	—	4,042,310
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,428	103,681	10,000	117,110	△117,110	—
計	3,337,195	772,048	50,177	4,159,420	△117,110	4,042,310
セグメント利益又は損失(△)	644,739	122,718	△40,049	727,408	△476,807	250,602

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△476,807千円は、セグメント間取引消去708千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△477,515千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。